業務改善助成金業種別事例集(製造業編)

業務改善助成金は、中小企業・小規模事業者の生産性向上を支援することで、事業場内で最も低い賃金(事業場内最低賃金)の引上げを図るための制度です。

具体的な業種別の導入事例として、今回は「製造業」における生産性向上の設備投資の例をご紹介します。※業種は日本標準産業分類に基づく

調理器具類

【生産性向上の効果】

○導入前

手作業で食品を加工、計量、製造していたため、製品の出来具合にばらつきが生じていた。また、人員を多く割く必要があり、作業効率が悪かった。

○導入後

出来具合にばらつきがなくなり、作業時間を削減することができた。また、人員を削減 することができ、他の業務に回すことが可能となったことで作業効率が向上した。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
原料充填機 (ケーキ生地、ジャムなど)	パン・菓子製造業等	計5事業場
食材カッタ ー 食材皮剥き機	冷凍調理食品製造業	計3事業場
パン発酵機	パン・菓子製造業	計2事業場

包装機

【生産性向上の効果】

○導入前

包装を手作業で行っていたため、製品の出来具合にばらつきがあり、作業時間が長くなっていた。また、一度に生産できる量も限られていたため、作業効率が悪かった。

○導入後

均一な仕上がりが実現し、一度に多くの量を生産することができるようになったことで、 作業効率が向上した。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
シュリンク包装機	印刷•同関連業化学工業	計2事業場
菓子個包装機械	パン・菓子製造業	1事業場

冷凍・冷蔵庫類

【生産性向上の効果】

○導入前

既存の設備では十分な冷凍が行えず、食材や製品の状態によって処理作業が生じていた。

○導入後



導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
冷凍庫	食料品製造業 水産食料品製造業	計3事業場
冷凍冷蔵庫	パン・菓子製造業	1事業場

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
経理システム 工程管理システム 生産管理システム 等	外衣•シャツ製造業 金属製品製造業 等	計22事業場
フォークリフト 特種用途自動車類 (それに準ずるもの含む。)	豆腐・油揚製造業 はん用機械器具製造 業 等	計4事業場
改修等による レイアウト変更	繊維工業 電子部品製造業	計4事業場
ベルトコンベア	プラスチック製品製造 業 製茶業 等	計3事業場
ミシン	繊維製品製造業 等	計3事業場

業務改善助成金業種別事例集(生活関連サービス業・娯楽業編)

業務改善助成金は、中小企業・小規模事業者の生産性向上を支援することで、事業場内で最も低い賃金(事業場内最低賃金)の引上げを図るための制度です。

具体的な業種別の導入事例として、今回は「生活関連サービス業・娯楽業」における生産性向上の設備投資の例をご紹介します。※業種は日本標準産業分類に基づく

美容器具・施術器具類

【生産性向上の効果】

○導入前

既存の機械では仕上がりにムラがあり、施術時間が長くなっていた。

○導入後

施術時間の短縮に加え、高品質なサービスを提供でき、顧客の回転率も向上した。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
脱毛器	理容業 美容業 エステティック業	計7事業場
デジタルパーマ スチーマー類	美容業	計3事業場
育毛器	美容業	1事業場

シャンプーユニット

【生産性向上の効果】

○導入前

利用者の体勢の調節作業が非効率的であるだけでなく、ユニットの台数が少なく待ち時間も生じてしまい、施術時間が長くなっていた。

○導入後

状況に応じて高さ調節や角度調節などが可能になり、ユニットの台数も増え、施術時間の短縮につながった。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
シャンプーユニット (調節機能付)	理容業 美容業	計10事業場

【生産性向上の効果】

○導入前

洗濯するものによって乾燥に要する時間が異なるため、作業時間が長くなっていた。

○導入後

乾燥後の仕上がりが良く、作業時間が短縮したことで、全体の作業効率が上がった。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
業務用乾燥機	美容業 クリーニング業 洗濯業	計3事業場
業務用洗濯乾燥機	美容業	1事業場

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
経営ソフト 顧客管理システム オーダーシステム 等	美容業 エステティック業 カラオケボックス店 等	計16事業場
POSレジシステム	美容業	計4事業場
教育研修費用	美容業	計2事業場
集球設備	ゴルフ練習場	1事業場
平型包装機	クリーニング業	1事業場

業務改善助成金活用事例(人材育成・教育訓練)

『**業務改善助成金**』は、生産性を向上させ、「事業場内で最も低い賃金(事業場内最低賃金)」の引上げを図る中小企業・小規模事業者を支援する助成金です。

助成金の 概要 事業場内最低賃金を一定額以上引き上げ、 設備投資などを行った場合に、その費用の一部を助成します。 機械設備の他、<u>コンサルティング導入や人材育成・教育訓練</u>に 係る費用も助成対象となります。

令和3年10月から人材育成・教育訓練に関する

要件が緩和されました。 詳しくはHPをご覧ください!







導入事例

事業内容	内容	導入の効果
&h 🛆 亡	多機能レジスターの導入 及びIT研修	手作業で行っていたレジ作業や集計作業の効率 化及び従業員のスキルアップにより、作業時間の 短縮と充実したサービス提供が可能となった。
飲食店	接客等研修の実施、業務 マニュアルの作成	指示系統及び業務分担の明確化、標準化とともに接客サービスの向上により、業績向上につながった。
宿泊業	コンサルティング、社員研 修の実施	コロナ禍においても安全かつ効率的に受け入れられるよう、専門家のコンサルティングにより、施設の整備とともに、接遇等の社員研修を実施し、接客サービス向上を図った。
理美容業	団体が実施する教育研修の受講	団体が実施する研修を受講、美容に関する専門技能を習得するとともに、施術時間の短縮にもつながった。
建設業	経営コンサルタントによる 社員教育及び社内研修の 実施	経営コンサルタントによる社員教育、社内研修を 実施した結果、スキルアップによる作業内容の改 善と作業員の意識改善により、労働能率を改善す ることができた。
学習塾	外部研修の導入及びマニュアル作成	研修を外部に委託することで、これまで研修に要していた時間を大幅に削減、その他の業務に充てる時間を作り出すことができた。また、マニュアル化することでコーチングスキルや指導のコツなどを社内で共有、指導内容の向上につながった。
保育施設	人材育成教育訓練及び経 営コンサルティングの実施	外部講師を招いて保育実践研修を行うことにより、 保育スキルの全体的な向上とともに均一化が図られた。 また、保育計画の管理などの負担も軽減され、業 務時間の短縮にもつながった。 (R3.10.1)

業務改善助成金業種別事例集(宿泊業・飲食サービス業編)

業務改善助成金は、中小企業・小規模事業者の生産性向上を支援することで、事業場内 で最も低い賃金(事業場内最低賃金)の引上げを図るための制度です。 具体的な業種別の導入事例として、今回は「宿泊業、飲食サービス業」における生産性 向上の設備投資の例をご紹介します。※業種は日本標準産業分類に基づく

調理器具類

【生産性向上の効果】

○導入前

仕込みや調理等作業に時間がかかり、他の作業に手が回らず製造できる量も少なかった。

○導入後

仕込み時間・調理時間が短縮され、一度に製造できる量も増えて効率が上がった。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
スチームコンベクションオーブン	ホテル業 飲食業 居酒屋 等	計10事業場
食材スライサー	すし屋 鉄板焼き屋	計4事業場
業務用製氷機	飲食業	計2事業場

POSレジシステム、自動釣銭機等

【生産性向上の効果】

○導入前

入金・売上の集計や、領収書、釣銭支払等、作業時間が長くなっていた。

○導入後

清算業務が自動化され時間短縮されることにより、顧客の回転率も向上した。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
POSレジシステム	飲食業 喫茶店 ラーメン店 等	計9事業場
自動釣銭機 券売機	飲食店	計4事業場

洗浄機 (食器洗浄機)

【生産性向上の効果】

○導入前

手作業で食器を洗浄していたため、作業効率が悪く時間がかかっていた。

○導入後

食器の洗浄にかかる時間が大幅に短縮し、作業効率の向上を図ることができた。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
食器洗浄機	飲食業 配達飲食サービ ス業 ホテル業 ラーメン店 等	計11事業場
全自動鉄板洗い機	飲食業	1事業場

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
管理システム、 オーダーシステム 給与システム 等	飲食店	計24事業場
業務用冷凍庫 業務用冷蔵庫 温蔵庫 等	そば店 中華料理店 フレンチ料理店 日本料理店 等	計10事業場
改修等による レイアウト変更	飲食店 旅館業 等	計6事業場
人材育成	飲食業	1事業場
ベルトコンベア	飲食サービス業	1事業場

業務改善助成金業種別事例集(卸売業・小売業編)

業務改善助成金は、中小企業・小規模事業者の生産性向上を支援することで、事業場内 で最も低い賃金(事業場内最低賃金)の引上げを図るための制度です。

具体的な業種別の導入事例として、今回は「卸売業・小売業」における生産性向上の設備投資の例をご紹介します。※業種は日本標準産業分類に基づく

POSレジシステム、自動釣銭機等

【生産性向上の効果】

○導入前

入金・売上の集計や、領収書、釣銭支払等、作業時間が長くなっていた。

○導入後

清算業務が自動化され時間短縮されることにより、顧客の回転率も向上した。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
POSレジシステム	玩具小売、 自転車販売、 食料品小売業 等	計8事業場
自動釣銭機	日用品·雑貨·園芸等 小売、 一般食品小売	計5事業場

フォークリフト・特種用途自動車類(それに準ずるもの含む。)

【生産性向上の効果】

○導入前

荷物の運搬や積み下ろし作業に時間がかかっていた。

○導入後

一度に大量の重量物等を運ぶことができ、作業時間が短縮した。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
フォークリフト	農業機械·自動車部 品卸売業、 建設資材卸売業	計2事業場
運搬用冷凍車	食肉卸売業	1事業場

調理器具類

【生産性向上の効果】

○導入前

仕込みや調理等作業に時間がかかり、他の作業に手が回らず製造できる量も少なかった。

○導入後



仕込み時間・調理時間が短縮され、一度に製造できる量も増えて効率が上がった。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
ミキサー	菓子・パン小売業 等	計3事業場
焙煎機	自家焙煎コーヒー豆 販売	1事業場
食品裁断機	菓子・パン小売業	1事業場

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
食品卸売システム、 会計・仕入・販売システム、 顧客管理システム等	食肉卸売業、 農産物資材卸売業、 食料品小売業 等	計36事業場
受発注機能付きホームページ	花·植木小売業、 珈琲喫茶店 等	計4事業場
経営コンサルタント	中古機器販売、 自動車小売	計2事業場
人材育成•教育訓練	調剤薬局等	計2事業場
真空包装機	茶類小売業	1事業場

業務改善助成金業種別事例集(医療・福祉編)

業務改善助成金は、中小企業・小規模事業者の生産性向上を支援することで、事業場内 で最も低い賃金(事業場内最低賃金)の引上げを図るための制度です。

具体的な業種別の導入事例として、今回は「医療・福祉」における生産性向上の設備投資の例をご紹介します。※業種は日本標準産業分類に基づく

福祉車両

【生産性向上の効果】

○導入前

利用者の送迎に多くの時間がかかり、複数の従業員で対応しなければならなかった。



○導入後

利用者が車椅子に乗ったまま乗降することが可能となり、送迎にかかる人員の削減や全体の送迎時間の短縮につながった。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
引き上げリフト付き福祉車両	通所介護事業 児童福祉事業 等	計9事業場
スロープ付き 福祉車両	通所介護事業 等	計6事業場
大人数送迎可能 福祉車両	居宅介護事業等	計2事業場

歯科用チェアユニット

【生産性向上の効果】

○導入前

給水管などの清掃に時間がかかり、場合によっては設備の分解や診察毎に清掃を行っていたため、作業効率が悪かった。

○導入後

自動清掃機能などにより、給水管などの清掃時間が短縮され、作業効率が向上した。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
チェアユニット (清掃機能付など)	歯科診療所	計9事業場

施術ベッド・医療ベッド類

【生産性向上の効果】

○導入前

利用者の移乗や起き上がり補助を複数名で行う場合が多くあり、効率的に作業を進めることが困難であった。

○導入後

ベッドの高さ調節などが可能になったことで、1人でスムーズに作業を行うことが可能となり、作業効率が向上した。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
電動式ベッド(調節機能付)	通所介護事業 整体院	計6事業場
ウォーターベッド型 マッサージ器	通所介護事業 整骨院	計4事業場

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
受発注機能付きシステム 診療予約管理システム 等	障害者福祉事業 医療業 等	計23事業場
食器洗浄機 治療器具洗浄機	保育園 歯科診療所	計6事業場
POSレジシステム 自動釣銭機	歯科診療所 整骨院 等	計6事業場
レントゲン装置 CT設備	歯科診療所	計5事業場
改修等における レイアウト変更	歯科診療所 障害者就労施設 放課後デイサービス	計4事業場

業務改善助成金の活用事例

~コロナ禍における効果的な取組のご案内~

厚生労働省では、最低賃金の引上げに向けた中小企業・小規模事業者への生産性向上の ための支援の一環として、業務改善助成金の支給を行っています。

このリーフレットでは、コロナ禍における効果的な取組について紹介します。

詳しくはHPをご覧ください! ② 業務改善助成金







導入前の状況

導入の効果

事例1:飲食店

コロナ禍でデリバリーやテイクア ウトを強化したものの、店内の設 備や構造がテイクアウト対応と なっていなかったため、受注から 提供までの時間が大幅に増加する など、作業効率が悪い状態であっ た。



デリバリー用3輪バイクの導入で配達時間 が大幅に減少するとともに、一度に複数 カ所の配達が可能となった。



オンライン受注システムの導入により、電 話応対の時間が大幅に削減。オーダーミ スもなくなった。



レイアウト変更(作業スペース、資材保管 棚等の増設及び配置換え)により、店内 の接客対応とデリバリー・テイクアウト 対応のそれぞれの準備作業を効率よく行 うことが可能となり、受注から提供まで の時間を短縮することができた。

事例2:介護事業

新型コロナウイルスの施設内 での感染を防ぐため、施設入 り口に職員を配置し、来所者 一人一人に対して検温を行っ ていた。



非接触型自動検温器を導入

し、検温に要していた時間 を削減するとともに、対人 接触による職員の不安を払 拭することで介護業務に専 念することができた。



事例3:製造業

商談や打ち合わせの際は 毎回取引先に足を運んで いたため、移動時間に業 務の大半を費やしていた。



WEB会議システムの導入によ

り、営業担当の移動時間削減 とともに、製造担当が直接取 引先の要望を聞くことが可能 となり、サービスの向上につ なげることができた。

